4 消耗部品の交換

■蛍光ランプは消耗部品です。半年を目安に交換されることをお薦めします。

1 照明スイッチを［OFF］にして、電源プラグをコンセントから抜きます。
2 本体を水槽からおろします。
3 本体から蛍光ランプを回して外します。
4 蛍光ランプを新品に交換します。
5 本体をもと通り水槽にセットしてください。

●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
　また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
●照明を消灯した直後の蛍光ランプは熱くなっています。十分に冷えてから交換を行ってください。
●蛍光ランプの取り付けがゆるいと点灯しない場合がありますので、しっかり取り付けてください。
●他メーカーの消耗品や容量の異なる部品の使用、または混用は絶対にしないでください。火災や故障の原因になります。

5 製品仕様

■仕　様

品　名		スカイライトフリーリフト
電　源		AC100V　50Hz/60Hz 共用
定格消費電力		14W
蛍光ランプ	品　名	14W交換ランプホワイト
	品　番	EFD14ED（E26口金）
	備　考	インバータ　3波長形昼光色　6700ケルビン

電気料金の目安 （1日12時間点灯の場合）
約4.2円

※電気料金はあくまでも目安です。
　地域差・季節等の環境によって異なります
　のでご注意ください。（関西電力調べ）

6 こんなときは…

■「故障かな？」と思われる場合は、下記の事柄を確認し、適切な処置を行ってください。
**　また、故障と思われることでも正常に機能している場合もあります。**

症　状	考えられる原因	対策・処置
照明が点灯しない。	●電源プラグがコンセントから抜けている。 ●スイッチがONになっていない。 ●蛍光ランプがゆるんでいる。 ●蛍光ランプがきれている。 ●水に浸けたり、ショックを与えたことがある。 ●調光器に接続している。 ●ライトの故障。	○電源プラグを差し込む。 ○スイッチを入れる。 ○締め直す。 ○交換してください。 ○修理に出してください。 ○接続を止める。 ○交換してください。
水槽に落としてしまった。		○直ちに電源プラグをコンセントから抜き、ご使用を止めてください。
照明がチラつく。または点灯するまで時間がかかる。	●蛍光ランプの寿命が近付いた。（インバータ蛍光ランプは点灯直後は暗く、約30秒で明るくなります。また、点灯後、約20分間は明るさや光色が若干変化します。） ●タコ足配線などによる電圧の低下。 ●屋外での使用または湿度の多い場所での使用による故障。 ●調光器に接続している。	○交換してください。 ○タコ足配線を止める。 ○屋外または湿度の多い場所での使用を止め、交換してください。 ○接続を止める。
本体や電源コードを手で触ると温かく感じる。	●照明が熱源となって本体全体が温かくなります。 ●いつもと比較して特に熱くなっている。	○問題ありません。 ○ご使用を止めてお買い求めの販売店までご連絡ください。

●適切な処置を行っても症状が改善されないときや同じ症状が再発する場合、または上記以外の症状が生じたり原因がわからないときは、ご使用を止めてお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

■本　　社　〒580-0043　大阪府松原市阿保2丁目122-4
Tel.(072)333-2208　Fax.(072)333-0369

140408①
000303

SKYLIGHT FREE LIFT
スカイライトフリーリフト

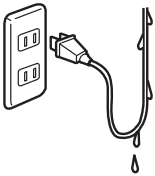
この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書には本製品をご使用いただくための注意事項、使用方法などを記載しております。
本製品をご使用になる前に必ずお読みになり、記載内容を充分にご理解ください。

■安全にお使いいただくために

必ずお読みください。

⚠警　告　「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

●本製品は屋内で使用する観賞魚水槽用です。それ以外の用途では使用しないでください。
●本製品にものを当てたり、叩いたり、乱暴に扱ったりしないでください。取り扱いを誤ると、蛍光ランプが割れたり、内部の機器が破損する恐れがあります。
●電源はAC100V（一般家庭用電源）を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故、故障の原因になります。
●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。
●水槽より低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。
　また、コンセントや電源プラグにホコリや汚れが付いていないか定期的に点検してください。
　火災や漏電事故の原因になります。
●周囲温度が40℃を超える場所では使用しないでください。火災や故障の原因になります。
●本製品は屋内であっても風呂場や洗面所など湿度の高い場所では使用しないでください。火災や感電事故、故障の原因になります。
●引火性雰囲気（シンナー、ガソリン、ベンジン、可燃性スプレーなど）や酸などの腐食性雰囲気では使用しないでください。爆発や火災、故障の原因になります。
●万一機器から煙が出ていたり、異臭がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または、当社までご連絡ください。異常状態でのご使用は、火災や故障の原因になります。
●本書で指示のない箇所を分解したり、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になることがあります。
　（修理はお買い求めの販売店、または当社にご連絡ください。）

⚠注　意　「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。
●本製品の上にものを載せたり、放熱穴をふさいだりしないでください。破損したり、機器が過熱して、火災の原因になることがあります。
●本製品の放熱穴の周囲には、内部に入り込む恐れのある紙や金属、水やエサの入った容器などを置かないでください。それらが内部に入ると、火災や故障の原因になることがあります。

放熱穴

●水中では絶対に使用しないでください。また、万一水の入った水槽に本製品を落としたときは、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店、または、当社までご相談ください。そのままご使用になられると感電や漏電事故の原因になります。
●本製品をご使用の際は、必ずガラスブタかプラブタをご使用ください。水槽の水蒸気やエアレーションの跳ね返りで器具に水が入り、漏電や火災の原因になります。（本製品にガラスブタ・プラブタは付属されていませんので、別途お買い求めください。）
●ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。（雑音が入る時は、本製品から1m以上離してご使用ください。）
●赤外線リモコンを採用した機器（テレビやエアコンなど）の近くで点灯しますと、リモコンが誤動作することがあります。
●本製品はインバータ蛍光ランプを使用しておりますので、調光器に接続すると正常に点灯出来なくなります。チラツキや故障の原因になりますので、調光器には接続しないでください。
●お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それらが付着したときは十分に拭き取ってからご使用ください。
●他メーカーの消耗部品や容量の異なる部品の使用、または混用は絶対にしないでください。火災や故障の原因になります。
●本製品をご使用の際は、魚や水草、本体に悪影響を与える油や、洗剤などが付着しないように注意してください。

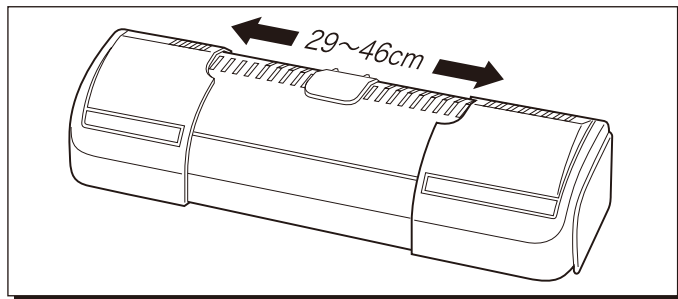
オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。

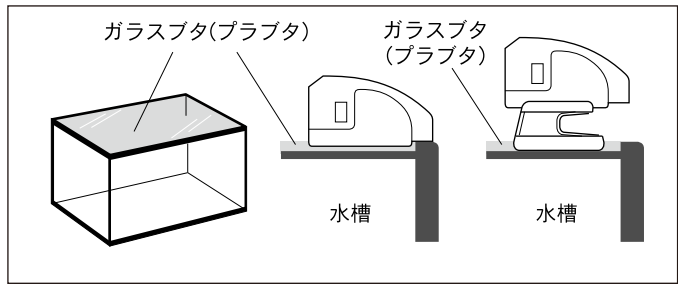
●本製品に故障が発生した場合は、そのまま使用せず、お買い求めの販売店、または当社までご相談ください。

1 取り付けかた

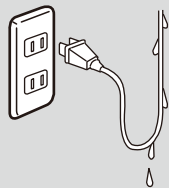
●本製品にものを当てたり、叩いたり、乱暴に扱ったりしないでください。取り扱いを誤ると、蛍光ランプが割れたり、内部の機器が破損する恐れがあります。
●魚や水草、本体に悪影響を与える油や、洗剤などが付着しないように注意してください。
●本製品をご使用の際は、必ずガラスブタかプラブタをご使用ください。水槽の水蒸気やエアレーションの跳ね返りで器具に水が入り、漏電や火災の原因になります。（本製品にガラスブタ・プラブタは付属されていませんので、別途お買い求めください。）

■以下の手順でスカイライトフリーリフトの取り付けを行ってください。

1 スカイライトフリーリフトをお手持ちの水槽寸法に合わせて調節します。（放熱穴を塞いでしまわないようにカチッと止る所に合わせてください。）

2 水槽の上部に、ガラスブタかプラブタが、セットされていることを確認し、スカイライトフリーリフトを置きます。（リフトスタンドをご使用の場合は、リフトスタンドをライトに取り付けてから置いてください。）

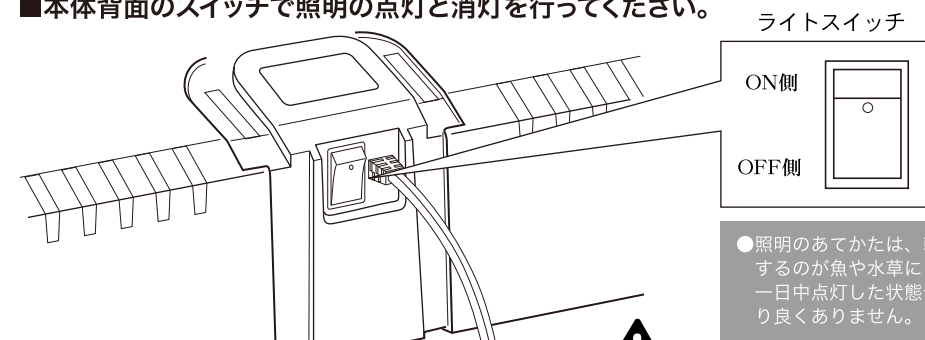
■リフトスタンドをご使用の場合は､リフトスタンドの上の溝をライト端の部分にしっかりはめ込み､下の溝を水槽フレームに合わせて置きます。

●海水または人工海水の入った水槽で本製品を使用する場合は、危険防止の為、塩分の付着に注意し、早めの清掃と消耗部品の交換を行ってください。塩分は電気を通します。

3 電源プラグを、コンセントに差し込む前に、以下の確認を行います。

●水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。
やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。
また、コンセントや電源プラグにホコリや汚れが付いていないか定期的に点検してください。火災や漏電事故の原因になります。

4 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

●電源はAC100V（一般家庭用電源）を守ってください。
また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故、故障の原因になります。
●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。
●電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。
また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。

2 照明のつけかた

■本体背面のスイッチで照明の点灯と消灯を行ってください。

●照明のあてかたは、朝起きたら点灯させ、夜になったら消灯するのが魚や水草には理想的です。（1日10〜12時間）
一日中点灯した状態や、日によってまちまちというのはあまり良くありません。

●インバータ蛍光ランプは、点灯直後は暗く、約30秒で明るくなります。また、点灯後、約20分間は明るさや光色が若干変化します。
●本製品の上に物を載せたり、放熱穴をふさいだりしないでください。破損したり、機器が過熱して、火災の原因になることがあります。
●本製品の放熱穴の周囲には、内部に入り込む恐れのある紙や金属、水やエサの入った容器などを置かないでください。それらが内部に入ると、火災や故障の原因になることがあります。
●蛍光ランプは、消耗部品です。ライトを使用していると、蛍光ランプの光量は徐々に減少して行き、半年程で光量が半減してしまいます。半年を目安に早めに交換してください。

3 お手入れのしかた

■1ヶ月に1回は次の手順でお手入れを行ってください。

1 照明スイッチを［OFF］にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

2 本体を水槽からおろします。
3 かたく絞った布で、本体をきれいに拭きます。

●電源プラグや放熱穴に溜まったほこりなどは、特にきれいに拭き取ってください。また、水分が残らないように十分注意してください。火災や感電事故、故障の原因になります。
●海水または人工海水でご使用の場合は、電源プラグに塩分が付着していないか定期的に点検してください。
付着している場合は、すぐに拭き取ってください。火災や故障の原因になります。
●シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。

4 本体をもと通り水槽にセットしてください。